

エイ!エイ!エントー!

草津市議会議員 遠藤さとる後援会ニュース

Vol.21

令和4年
新春号



ごあいさつ

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。本年も皆様にとりよき年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。新型コロナウイルス感染症の感染拡大は国内においては一定の抑えることが出来ていますが、海外での感染拡大、新たな変異種もあり予断は許されません。3回目のワクチン接種も進められており、併せて三密回避、マスク、手指消毒など基本となる感染防止を継続することが大切と思います。

令和3年10月より議会選出の草津市監査委員を拝命いたしました。公正公平に行政運営、税が使用されているか市民目線に立ってチェックしてまいります。誠心誠意努めてまいります、ご指導ご鞭撻のほどよろしく願います。

(公職選挙法により、時候の挨拶等が制限されているため簡素ものになっております)

皆様との
約束

責任をもって次の世代に引き渡せる草津市を作ります。

あなたの声と共に 草津を前へ

新型コロナワクチン3回目接種について

新型コロナワクチンの効果は接種からの時間経過に伴い低下すると示唆されています。そのため、感染拡大防止、重症化予防のために3回目の接種が行われます。草津市でも2回目接種完了後、原則8か月以上経過した18歳以上の市民を対象に行われます。(6か月に短縮の可能性あり) 接種券は2回目の接種時期により順次発送され、65歳以上の方へは令和4年1月下旬以降になります。接種はかかりつけ医又は集団接種会場(フェリエ南草津)で受けることが出来ます。3回目は接種日時が指定されますので、日時の変更やかかりつけ医等での接種をされる方は個別にコールセンターにご連絡が必要となります。詳しくは接種券に同封されている文書等をご確認ください。



市議会の新体制 決定

議会内の委員構成などが変わりました。

- ・文教厚生常任委員
- ・予算審査特別委員
- ・草津市監査委員

※監査委員のため、決算審査特別委員会の委員より外れます。

※監査委員を務める期間は申し合わせにより定例会での質疑・質問は控えさせていただきます。

令和4年1月から 中学校給食開始!!

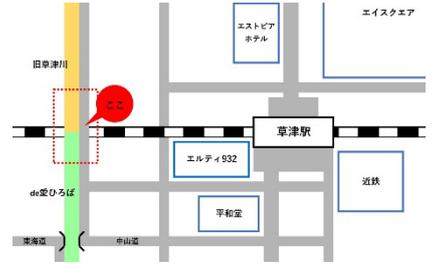
草津市の中学生の昼食は平成2年より弁当持参となっていましたが、令和4年1月(3学期)より給食が開始されます。新しい第二学校給食センターは集町、川原町地先に整備、一日最大4,500食が提供されます。厨房機材等を含む建設費は総額約26億円。この給食センターは衛生的な調理環境とあわせて災害時の炊き出しが出来るなどの対策が取られています。また、食べ残しの堆肥化できる処理機も整備され、環境に配慮がなされています。

献立内容は小学校給食と同じ物とし兄弟姉妹間で違いが発生しないようになっており、夕食の献立を考えるのが少し助かります。小学校給食も併せ安全でおいしい給食が継続して提供できるように注視して参ります。



JRトンネル上道路の拡幅されます

JR 草津川トンネル上の県道の道路幅は狭く、高低差があるために車両のすれ違いが厳しく、渋滞や事故等のトラブルの要因になっており、道路の拡幅は永年の懸案でした。令和4年度から両方の堤体(土手)を大きく切下げ、県道(草津駅側)の拡幅が行われます。道路拡幅後は車両の流入増が想定され、また、周辺道路の在り方などの他の課題も発生するのではと考えます。今まで以上に安全で安心していただける道路となるよう活動してまいります。



新しい一般廃棄物(ごみ)処理基本計画について

市では一般廃棄物の 減量化・資源化、適正処理に関する施策等を計画に定めており、新に令和4年度から11年間の計画策定を進めています。計画案では、今後は「資源循環型社会の構築」を目指し、更なるごみの減量・リサイクルを行うとしています。具体的には、家庭系焼却ごみ類の削減のため焼却ごみ類の指定袋を一定量無料配布から、有料購入への変更を検討するとしています。(プラスチック・ペットボトル用袋についてはリサイクル化推進のため無料配布の継続を検討) 有料化等を行う事で家庭系ごみを令和元年度対比で8%削減を目指すとしています。その他、リサイクルショップの活用、わかり易い分別の見直し、高齢者等に対するごみ出し支援等を計画しています。市は当該計画について市民からの意見を募集(R3年12月～R4年1月5日)しており、その後必要な修正等を加え決定されます。 有料となるごみ袋の価格や販売方法等については決定されていませんが、近隣市ではごみ袋代のみ1枚10円程度からごみ袋代に処分・収集費等を含めた金額で、スーパー等で販売されています。

現在草津市ではプラスチック・ペットボトル用袋を含め、ごみ袋製作費、引換券印刷代等の経費が5,950万円と高額。また各戸に引換券の配布など町内会の負担もあります。プラスチック用袋等も含めすべてのごみ袋を袋代みの10円程度の有償とし、現在必要としている経費をリサイクル推進や啓発に活かし、排出量の削減を行うべきであると考えます。



令和2年国勢調査結果 草津市の人口約14.4万人

令和2年秋に行われました国勢調査人口等基本集計結果(確定値)が公表されました。草津市の人口増加率は4.86% 滋賀県は0.05%増で近畿では唯一増加しました。草津・南草津駅周辺のマンションや宅地開発が盛んで人口流入が続いたことが要因とされています。また、今回の結果を受けて滋賀県の衆議院議員の定数が4人から3人に削減される見込みです。地方の衆院定員数が削減される一方、首都圏を中心に定員増となります。一票の格差を是正することは重要な課題ですが、政治の東京一極集中が進み、少子高齢化・人口減少などの地方が抱える課題解決のための思いが国の政策に届けにくくなるのではと危惧します。



区分		人口		世帯数	
		人口(人)	増加率	世帯(世帯)	増加率
令和2年10月	国勢調査	143,913	4.9%	66,944	11.2%
	住民基本台帳	135,839	4.5%	60,315	9.7%
平成27年10月	国勢調査	137,247	4.9%	60,224	5.1%
	住民基本台帳	130,048	6.2%	54,990	9.4%
平成22年10月	国勢調査	130,874	8.0%	57,318	15.1%
	住民基本台帳	122,423	6.1%	50,279	12.3%

※国勢調査10月1日現在 住民基本台帳9月30日現在

〔事務所〕

- 〒525-0037 滋賀県草津市西大路町 10-10 A501
- TEL/FAX 077-561-7282
- E-mail endosatoru932@gmail.com
- URL http://endosatoru.net